

会員のひろば

地域社会の活性化、福祉の向上にかかせないシルバー人材センター

精華町副町長 松尾清敏

精華町シルバー人材センターにおかれましては、平成15年3月に設立して以来、就業の機会を提供することにより、高齢者の豊富な知識や経験を生かした地域づくりを進めてこられました。また、本年4月1日には、公益社団法人の認可を受けられ、益々、組織体制を充実されました。

私も、同センターの設立準備の当初から関わらせていただき、自分自身が同センターを気持ちよく利用できる体制づくりとは何かと自問自答しながら意見を申し上げてきました。

その結果、このように就業を通じて、高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与されるとともに、地域社会の活性化、福祉の向上にも貢献していただいているシルバー人材センターの活動に、深く敬意を表するところであります。毎年多くの仕事地域からシルバー人材センターへと寄せられていることは会員の皆様方への信頼の表れであり、何よりも誇れる勲章ではないかと存じます。

少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっているところと思っています。

本町といたしましても、高齢者が豊かな知識や能力を生かし、社会を支える一員として、自主的、自発的に就業、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、シルバー人材センターの運営を支援して参りたいと考えております。

今後も、さらに多くの高齢者の方に入会していただくとともに、長年培ってこられた技術や経験にも的確に対応した就業先や新規事業の開拓など、会員のニーズに応えられる職の開拓に積極的に取り組んでいただき、本町が考える支え合い助け合い、生き生きと暮らせる健康・福祉のまちづくりの一翼を担っていただいているシルバー人材センターが、今後ますます充実・発展することを大いに期待いたしております。



松尾清敏氏はこのほどシルバー人材センターの特別理事を退任されました。当センターの設立当初から永年の功勞に対して5月の定時総会において特別表彰を受賞されましたのでそれを記念して本欄への寄稿をお願いしました。

今日も元気で行ってきます

吉原征子（精華台4丁目）

私はハイツの清掃をしています。ハイツには広い駐車場や植え込みがあります。共用部分の清掃から始まって、植栽水遣り、草引き、駐車場、ゴミ置き場と掃きます。

全部済んだら大変清々しくなります。業務日は基本月曜日で1週間に1回です。お盆も、お正月も関係なく1週間に1回です。

いつも天気予報とにらめっこ、週初めより雨のようだと日曜日になってしまうこともあります。

交代要員はいません。したがって健康管理には充分気をつけています。

お蔭様で今迄、病気、怪我で休んだことはありません。緑化協会より引き続き9年目になります。

ハイツに住んでおられる奥様にお子様が生まれて、そのお子様がよちよち歩きだし、幼稚園に行くようになり、やがて小学校に行くようになり「おばちゃん、何してるの?」「なんでそんなことしてるの?」「ご苦労さん」などなど声をかけてくれます。奥様からは「いつもきれいにしてくれてありがとう」っていつてくれます。そんな時はすごく働く喜びを感じます。気力、体力の続くかぎりハイツの清掃を続けたいです。いままで一度も辞めたいと思ったことはありません。今日も元気で行ってきます。

